

1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

奈良時代の後半、仏教が政治に深く関わったため政治が混乱し、(あ) 天皇は平城京を離れ、都を移すことにしました。新たな都の場所として、水陸の交通の便利な山城国(京都府)を選び、784年に長岡京を造営し始めました。しかしうまくいかず、①794年に平安京を造営し、都を移しました。これが平安時代の始まりで、このあと、約400年間続くことになります。

(あ) 天皇は強い権力を持って政治改革をおこなおうとしました。なかでも、このとき問題だったのが、蝦夷の存在です。蝦夷とは、東北地方に住む言葉や習慣が異なる人々のことです。朝廷は150年も前から東北地方を支配するために、たびたび軍を派遣していましたが、蝦夷の人々の抵抗もあり、完全な支配はできていませんでした。(あ) 天皇も蝦夷の征討のために大軍を派遣し、やがて(い) であった②坂上田村麻呂が反乱をしずめることに成功しました。そののち、岩手県の胆沢城に拠点が置かれ、東北地方の平定が進められていきました。

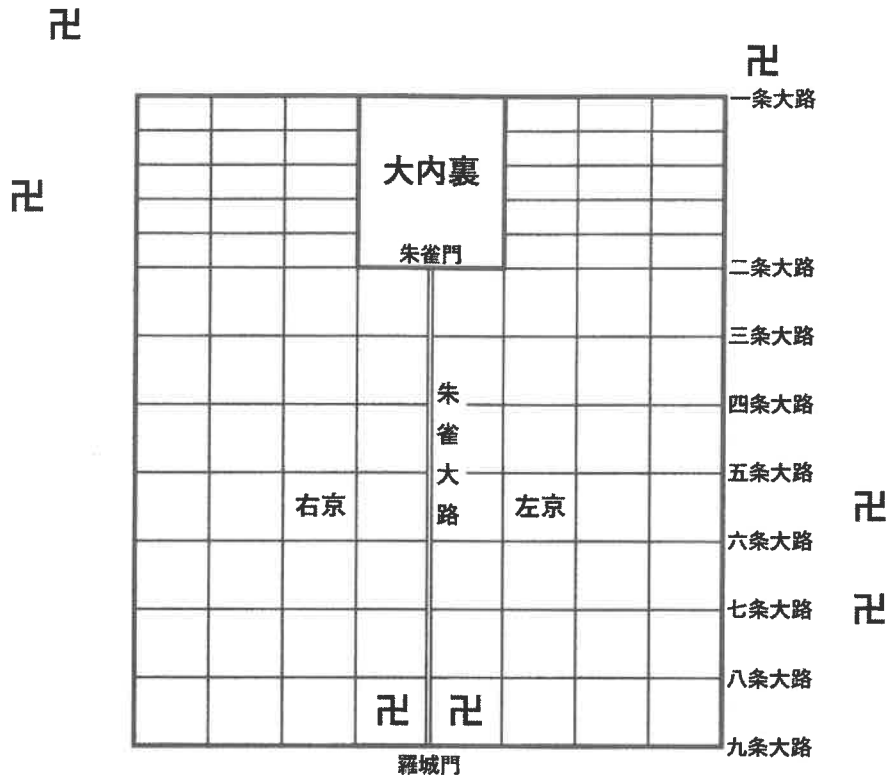
ほかにも(あ) 天皇は、地方役人が不正をできないように取り締まりをする役職を置くなど、支配の仕組みを立て直そうとしました。また、この時期は朝鮮半島の緊張がゆるんだため、③九州や東北地方以外の人々の兵役を廃止しました。

平安時代の初めには、新しい仏教もさかんになりました。804年の④遣唐使の船とともに中国の唐に渡った、最澄と空海が始めた仏教です。近江(滋賀県)に生まれた最澄は、19歳のとき乱れた仏教界を批判し、比叡山に入って修行しました。その後、天皇の命を受けて唐に渡り、8か月間の修行を経て帰国し、⑤比叡山の延暦寺で天台宗を開きました。のちの鎌倉時代に新仏教を開く僧侶の多くが、延暦寺で修行しました。讃岐(香川県)に生まれた空海は、唐での2年間の修行を経て帰国し、⑥高野山の金剛峯寺で(う) 宗を開きました。⑦空海は書の人でもあり、(あ) 天皇の子である嵯峨天皇に気に入られると、京都の東寺を賜りそこを教王護国寺としました。この二人が始めた新しい仏教は、病気や災害など国の平和を祈ることを重視したので、貴族や皇族に気に入られました。

このように、平安時代は天皇を中心として様々な改革とともに始まりました。しかし、しばらくすると貴族中心の政治へと変わり、摂関政治が全盛期を迎えることになります。

(1) 文中の(あ) ～ (う) にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、平安京にはどのような特徴が見られましたか。次の図を参考にして、特徴を二つ説明しなさい。



(3) 下線部②について、蝦夷の反乱を起こした指導者アテルイの慰霊碑が立てられている、坂上田村麻呂が京都に建てた寺として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 金閣寺 イ 東大寺 ウ 清水寺 エ 銀閣寺

(4) 下線部③について、なぜ九州には兵役を廃止せずに残したのですか。理由を説明しなさい。

(5) 下線部④について、遣唐使を説明した文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 聖徳太子の政治のとき、小野妹子が使いとして唐の皇帝のもとへ向かいました。
- イ 奈良時代には、鑑真が遣唐使の船にりましたが、目的地に着くまで何度も遭難を繰り返しました。
- ウ 奈良時代には、阿倍仲麻呂が遣唐使として唐に渡り政治を学び、日本に戻ってから天皇に仕えました。
- エ 平安時代になり、唐の情勢が厳しくなると、菅原道真が遣唐使の派遣を中止させました。

(6) 下線部⑤と⑥について、この2つの場所を下の地図ア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(問題は次ページに続きます)



(7) 下線部⑦について、「()も筆の誤り」ということわざも作られました。
()にあてはまる、空海の別の呼び名を答えなさい。

2 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

鳴門市は、四国の東部側、（ あ ）県の北東部に位置し、鳴門海峡をへだてて（ い ）島と向かい合ってます。そして、（ い ）島と鳴門市は1985年に開通した大鳴門橋で、（ い ）島と本州は1998年に開通した明石海峡大橋で結ばれているため、鳴門市は本州と四国を結ぶ玄関口の一つとして役割を果たすようになりました。この二つの橋の完成によって、本州と四国を行き来する人々の移動時間は短くなり、大変便利にもなりました。その反面、この橋の完成によって人々が利用する交通手段にも変化が生まれました。今まで人々の足として活躍していた①交通機関が廃止されたり、にぎやかさを失ってしまった町が現れるようになりました。

瀬戸内海と太平洋を結んでいる鳴門海峡は、海峡のところで急に海の幅が狭くなっています。そのため、6時間ごとに起こる潮の満ち引きによって潮の流れが非常に勢いよくなり、その激しい潮の流れは「鳴門のうずしお」として知られています。このうずしおは世界最大級の大きさをほこり、現在も多くの観光客を集めています。②地元ではユネスコの世界遺産に登録するための活動をおこなっています。

では、町を歩きながら妙見山に向かってみましょう。鳴門駅から見ると妙見山は（ う ）の方角にあります。橋がないためいったん駅前の大通りを市役所がある（ え ）の方角に進みます。この道を進むと郵便局が左側に現れます。その交差点を左に曲がり、文明橋を渡ると、妙見山は正面に見えてきます。現在の文明橋は新しくなり当時の面影はありませんが、かつてこの辺り一帯は多くの船が行きかう港として栄え、文明開化の受け入れ口となっていたことから文明橋という名前がつけられたようです。さて、石段を登っていくと標高（ お ）mの山頂に到着します。山頂付近には神社や展望台があり、鳴門市内を一望することができます。妙見山の斜面には針葉樹が多く見られましたが、山頂付近には③「桜」の木が多く、春には桜の名所として多くの行楽客でにぎわうそうです。



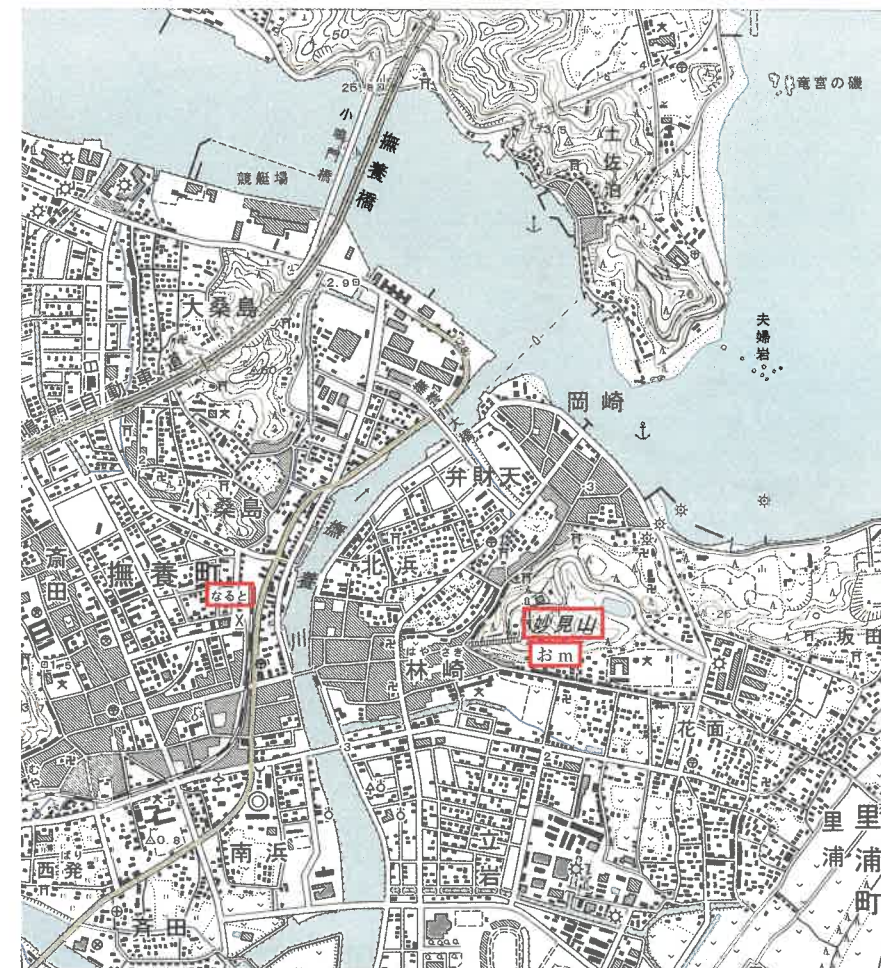
【写真1 大鳴門橋】



【写真2 文明橋より町を臨む】



【写真3 妙見山】



【地図1 2万5千分の1地形図 撫養】

- (1) 文中の（ あ ）（ い ）にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 文中の（ う ）（ え ）にあてはまる方位の組み合わせとして正しいものを、次の A ～Dの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 【 う：東・え：南 】 B 【 う：東・え：北 】
C 【 う：南・え：東 】 D 【 う：南・え：西 】

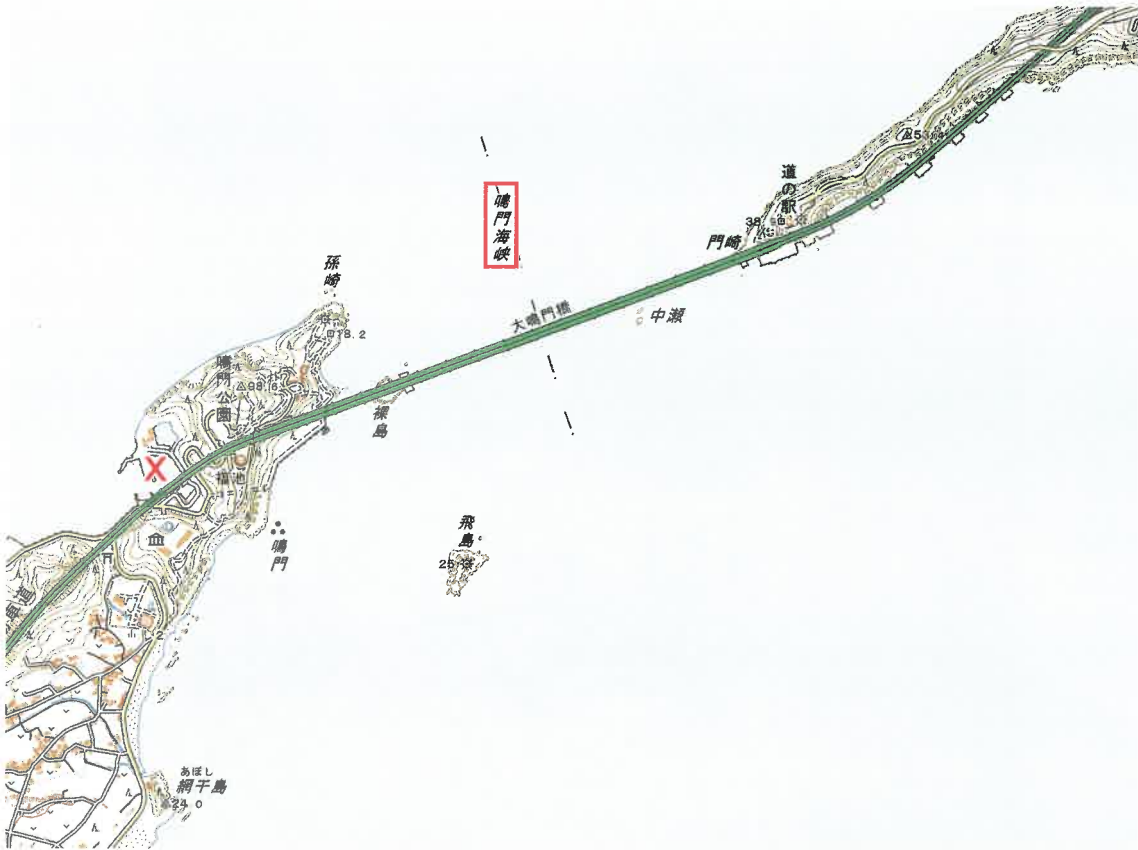
- (3) 文中の（ お ）にあてはまる^{みょうけん}妙見山の標高として最もふさわしいものを、地図1 と拡大図を参考にして、次のア～エの中から一つ選び、記号で選びなさい。

- ア 61 m
イ 81 m
ウ 101 m
エ 121 m



【拡大図】

- (4) ^{なるとかいきょう}鳴門海峡の幅は2万5千分の1の地形図上では6 cm でした。実際の距離は何mですか。計算して答えなさい。
- (5) 下線部①について、橋の開通により^{はいし}廃止された交通機関があります。廃止された交通機関を含めて、その理由を説明しなさい。
- (6) 下線部②について、うずしおを「ユネスコの世界遺産」に登録することで、地元ではどのような変化が起こることを期待していますか。あなたの考えを説明しなさい。
- (7) 下線部③について、山頂付近には桜の木が多いですが、桜の木を示す記号を地図に入れるとするとどのような記号になりますか。地図記号を答えなさい。



【地図2 2万5千分の1地形図 ^{なるとかいきょう}鳴門海峡】

- (8) 次の写真はある場所から地図中×の港を撮影したものです。撮影した場所として正しいものを、地図中のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。



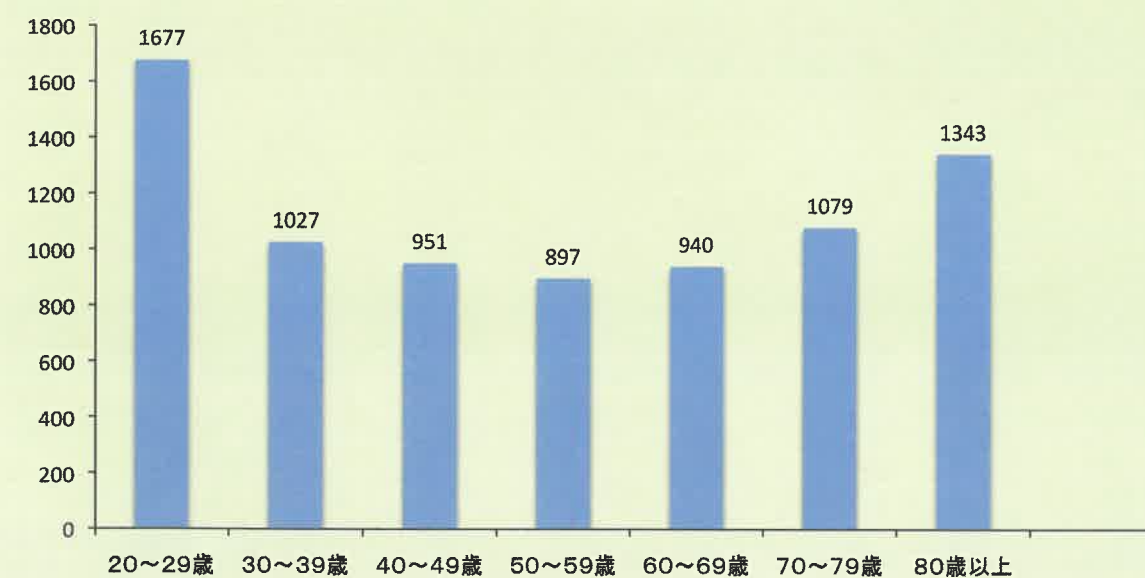
- 3 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

近年、高齢者の運転による自動車の交通事故が増えています。交通事故のたびに「高齢者は自主的に運転免許を返納しましょう」という主張がマスコミにとりあげられているのを目にします。

しかし、鉄道やバスなどの交通手段が発達していない地域では、自動車を利用する高齢者がたくさんいます。食料品を買いに行くにも、病院へ行くにも自動車がなくてはならないのです。このような地域において高齢者に運転免許の返納をすすめるために、どのような工夫が考えられますか。あなたの考えを答えなさい。

年齢層別免許人口 10 万人当たり事故件数（平成 29 年警察庁）

件／免許人口10万人



2020年度 社会 解答用紙

第1回

(2月1日午前)

受 験 番 号				氏 名		得 点
						*

*印のところは、何も記入しないでください。

1

(1)	あ			い		
	う					
(2)						
(3)						
(4)	-----					
(5)			(6)	⑤		⑥
(7)						

小 計
*

2

(1)	あ			い			
(2)			(3)			(4)	m
(5)							
(6)							
(7)			(8)				

小 計
*

3

小 計
*